

入場
無料

人権・みんなの幸せを願う集い

講演の夕べ

【こうえんのゆうべ】

福岡県では毎年7月を『同和問題啓発強調月間』とし、さまざまな取り組みを進めています。中間市におきましても今年で21回目を迎える『人権・みんなの幸せを願う集い』を下記のとおり開催いたします。社会や人によってつくられたあらゆる差別は、社会や人そのものによってでしか、消し去ることはできません。池田香代子さんの講演を聴いて、心のふれあいをもう一度一緒に考えてみてはいかがでしょうか。ご家族、職場などでお誘いあわせのうえ、是非ともご参加ください。

テーマ 『100人の村、あなたもここに生きています』

あのベストセラー「世界がもし100人の村だったら」の再話を手がけた作家

17:50



ドイツ文学翻訳家・口承文芸研究家

【講師】池田 香代子

18:20

プロフィール

18:30

- 1948年 東京都杉並区生まれ
- 1976年 東京都立大学人文学部独文学科卒業後、1978年までエアランゲン大学(旧西ドイツ)に留学。
- 1981年 帰国後、翻訳、著作活動を開始する。早稲田大学や中央大学などでドイツ語の非常勤講師を勤めながら、翻訳やグリムメルヒェンの研究に努める。
- 2001年 9月11日の同時多発テロ、アフガン報復攻撃を受けて出版した「世界がもし100人の村だったら」は、人々の平和への願いを喚起させ国内外で大きな反響を呼ぶベストセラーとなり、続編が次々と生まれた。また、その印税で「100人の村基金」を立ち上げ、NGOや日本国内の難民申請者の支援を行っている。

翻訳家として活躍する一方で、現在は、核兵器廃絶と世界平和の構築を目指して発足された世界平和アピール七人委員会のメンバーを務めたり、持続可能な開発のための教育の10年推進会議(ESD-J)顧問などを行う。「やさしいことばで日本国憲法」「すべての子どもたちのために 子どもの権利条約」などの著作の他、「完訳グリム童話」、フランクフル「夜と霧」、ゴルデル「ソフィーの世界」などの訳書がある。

託児あり
(無料)

託児を希望する方は、申し込みをしてください。TEL 245-3511

日時

7月22日 [金] 午後6時20分

(受付・午後5時50分から)

場所

なかまハーモニーホール 大ホール

20:00

受付 開会 講演 『100人の村、あなたもここに生きています』